

星の宝石を散りばめた冠。



■天に上げられた冠

初夏、宵空高く輝くうしかい座のアルクトゥルス。空のきれいな地方でその少し下をよく見ると、可愛らしい半円形の星の並びが見える。これが『かんむり座』だ。

ギリシア神話によれば、酒の神デュオニソスがクレタ島の王女アリアドネに結婚を申し込む時に贈った冠が、天に昇ったものとされている。半円形に並んだ星々は、まるで冠に散りばめられた宝石のように輝いている。

■不思議な星たち

この冠の内側に、『かんむり座R』と呼ば

れる星がある。ふだんは6等星だが、とつぜん暗くなって見えなくなってしまう。しかも、いつ暗くなり、いつ元に戻るかがまったく予測できないという『不規則変光星』だ。これは炭素の多い年老いた星で、時々起きる爆発で吹き出された炭素ガスが星を覆ってしまうためではないかと考えられている。

また、別の『かんむり座T』という星は、普段は10等星だが、数十年に1度、2~3等星まで明るくなる。これも年老いた星の爆発現象だが、あたかも新しい星が輝き出したように見えることから、『新星』と呼ばれる。

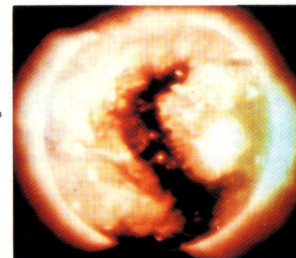
かんむり座には気まぐれな星が多い。

太陽の七不思議

私たちにとって最も身近な星、太陽。しかし、その素顔にはまだ数々の謎が残されています。『太陽の七不思議』では、そんな太陽の神秘に満ちた素顔をご紹介します。

1. 太陽の素顔

太陽の表面にあるのは黒点だけではありません。特殊なフィルターで見た彩層、人工衛星がとらえたコロナ、そして磁力線など、私たちの目には見えないもう一つの素顔をご紹介します。



X線でみた太陽のコロナ (NASA)

2. 太陽のエネルギー

生まれてから50億年もの間、太陽は燃え続けています。そのエネルギーは、どのようにして生み出されるのでしょうか。また、どのようにして私たちまで届くのでしょうか。

3. 活動する太陽

熱いガスが作り出す『プロミネンス』、太陽の振動『日震』、そして『フレア』と呼ばれる大爆発…。最近の観測によって、太陽は激しく活動していることがわかってきました。

4. オーロラ

北極圏や南極圏で見られる美しいオーロラ。これも、太陽の活動によって引き起こされています。

5. 太陽と私たち

私たちの生活と太陽との関係は、天気や季節の変化だけではありません。私たちの食べ物やエネルギーもみな、元をたどれば太陽によって作られていることをご存じでしたか？

6. 月食と日食

太陽と月、そして地球が引き起こす不思議な現象、月食と日食。その時、どんな現象が見られるのでしょうか。



'97年3月9日の部分日食
撮影：郷土と天文の博物館

7. 太陽の一生

太陽も永遠に燃えつづけているわけではありません。太陽はどのような最期をむかえるのでしょうか。そして私たちの地球の運命は？

7 WONDERS OF THE SUN

太陽の七不思議

■制作：Carnegie Science Center (アメリカ)
■制作協力：Forum der Technik (ドイツ)
■日本語版制作：葛飾区郷土と天文の博物館

■ナレーション：屋良 有作
主な主演作品：ちびまる子ちゃん(父)、魔法使いサリー(パパ)
銀河英雄伝説(ナレーション)、TBS報道特集ほか

